

第 54 号

みちあんない

～新年特大号～



♪ 特集 ♪

- ・山本相談員の初めての海外～BBクイーンズ風♪
- ・学びの部屋～野口ケアマネの介護保険制度あれこれ
- ・Let's TRY!!～年賀状作ってみました♪

第54号 みちあんない

＜ 目 次 ＞

・ 新年のご挨拶 ～施設長よりご挨拶～	3頁
・ 新人職員紹介	4,5頁
・ 各ユニットより ～ご挨拶と日常の様子～ ◎もも・しらかばユニット（1階） ◎さくら・かえでユニット（2階） ◎もみじ・こぶしユニット（2階） ◎くるみ・かしわユニット（3階）	6頁
・ Let 's TRY!! ～年賀状を作ろう～	14頁
・ 学びの部屋 ～介護保険制度について～	17頁
・ インドネシア出張	18頁
・ その他 ～おしゃせなど～ ～編集後記～	



社会福祉法人 水の会
特別養護老人ホーム ユンニコもれびの家
施設長 波並 大介

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては穏やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、皆さまよりご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、感染症の問題が落ち着いたとともに、次の課題として出てきました物価高問題。当事業所としても影響があり、なかでも食費に関わる費用の増加が過去に経験したことが無い異常な状況となりました。国としても対策を講じるとして、令和8年度の介護報酬改定のニュースが出てきました。ですが、国として対策を講じるというのは聞こえが良いですが、ご利用者の負担が増えるということと同義語になってしまいます。我々としては、国の定めることに準ずることしかできない状況にありますが、出来ることとして、サービスの質を向上させていくことしかありません。

弓調馬服(きゅうちょうばふく) … 何事も基礎をしっかりとおくこと
目立ちやすい、派手な事をすればわかりやすくサービスが見えるかもしれません。

しかしながら、ご利用者は当事業所で日々の生活を送られている。そのことを基本とし、毎日の生活にて提供している介護の質を更に向上させ、介護報酬の値があると実感していただけるよう精進してまいります。

末筆となりますが、世界情勢が安定化し、帰馬放牛(きばほうぎゅう:戦争が終わり平和になること)となることを願い、目の前にある日常も明るいものとなるよう、また、ユンニコもれびの家に関係する全ての皆様のご多幸とご健康を祈念し、新年のあいさつとさせていただきます。



NEW!

職員紹介

さくら・かえでユニット

小野間 洋美 介護職員

はじめまして！

10月より、さくら・かえでユニットのリーダーとして働かせて頂いています。

不慣れな所もあるかと思いま
すが利用者様には快適で安心し
て過ごして頂けるよう、また、お
役に立てるよう努力し頑張って
いきますので、皆様 どうぞ宜し
くお願い致します。



NEW!

職員紹介

もみじ・こぶしユニット

小野間 清隆 介護職員

皆様、初めまして。小野間清隆
と申します。

今年の10月より、もみじ・こぶ
しユニットでリーダーとして働か
せて頂いております、まだまだ力
不足で至らない所も多々あると
思いますが、「お互い様」という
気持ちを大切にし、職員間の和
を大切にして行きたいと考え
ています。どうぞ宜しくお願い致し
ます。



NEW !

職員紹介

もも・しらかばユニット
下村 祐二 介護職員

初めまして。10月14日より、
もも・しらかばユニットで働かせ
て頂いております下村祐二と申
します。

これまで特養に勤務してお
りましたので、経験を活かしなが
ら皆様との信頼関係を築き、感
謝される職員でありたいと思っ
ております。

まだまだ不慣れな面でご迷惑
をお掛けすると思いますが、どう
ぞ宜しくお願ひ致します。



NEW !

職員紹介

もみじ・こぶしユニット
河端 佑介 介護職員

初めまして！

11月より、もみじ・こぶしユニッ
トで介護職員として働かせて頂
いております河端佑介と申します。

同じ法人の泉徳苑より異動で
参り不慣れな所もあるかと思いま
すが利用者様には住みやすい
環境で安心して過ごして頂ける
よう、また、日々「働いて・働い
て・働いて・働いて」いきますので、
皆様 どうぞ宜しくお願ひ致しま
す。



もも・しらかばユニット

新年明けましておめでとうございます。
寒の入りとともに、寒さも一段と厳しくなってまいりましたが
いかがお過ごしでしょうか。

今年もご家族様のご協力のもとご利用者様が健やかにお過ごし頂ける1年だった
のではないかと思っております。

これからも他職員と共に協力し合いながらより良い生活を送って頂けるように頑張っ
て参りたいと思います。

ご家族様におかれましても、お身体に気を付けてお過ごしください。

こもれびクッキング

美味しくなるように
まぜまぜ！！



クリスマス会



今年も職員一同
宜しくお願い致します。



今年も職員一同
宜しくお願い致します。



さくら・かえでユニット



謹んで新年のご挨拶をさせていただきます。ユニットではご利用者様と向き合い関りの中で日々新たな発見や笑い合い、楽しく過ごさせていただいている。また、一緒にレクリエーション等行い、作成した物などを飾りつけ見て楽しんで頂いています。寒さも厳しい時期ですので体調管理にも十分気を付けて過ごして頂いています。本年も皆さまの健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

ユニットリーダー 本田、小野間



こもれびクッキング

甘くて
おいしいなあ

いももち



コネコネして丸めて



。。。



リース作り

レクリエーション

モルック

クリスマスケーキ♪

おひとつどう？

今年も宜しくお願ひします♪



もみじ・こぶしユニット



味自慢ユニ



由仁町にも雪が舞い始め冬の訪れを肌で感じるようになってきました。
冬と言えばコレですねえ～
今回のこもれびクッキングはご利用者の方達からも
ご要望がありました味噌ラーメン！皆様と一緒に楽しみました(^^♪



Merry X'mas!

年越し前の大変なイベント！クリスマスパーティーの様子をお届け致します(^^♪



謹んで新年のご挨拶をさせて頂きます。

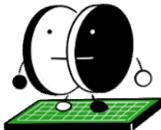
ご家族様のご協力、ご理解の元、無事に新年を迎えた事に感謝を致しております。本年も、ご利用者の方々皆様に毎日を快適で安全に過ごして頂ける環境作りに職員一同協力をして努めて参ります。

宜しくお願ひ致します。

ユニットリーダー筒井 小野間

くるみ・かしわユニット

祝100歳おめでとうございます



どこに
置こうか
な??



やっぱり
横綱はつよい
なぁ~



こうやって
形を作って

～こもれびクッキング～



これは難しい…

混せてみたわよ~



～クリスマス食事会～

ごちそうを食べて

ケーキも食べて



ごちそうを食べて

ケーキも食べて



最後はみんなで歌って♪



MERRY
CHRISTMAS

HAPPY NEW YEAR

今回はこもれびクリッキング、クリスマス会の模様をお届けしました。
皆様、寒さに負けず元気に過ごして頂いています。
引き続きご利用者の皆様が元気に過ごせる様、支援させて頂きます。
本年もよろしくお願ひいたします。

謹賀新年



Let's TRY!!

年賀状を作ろう



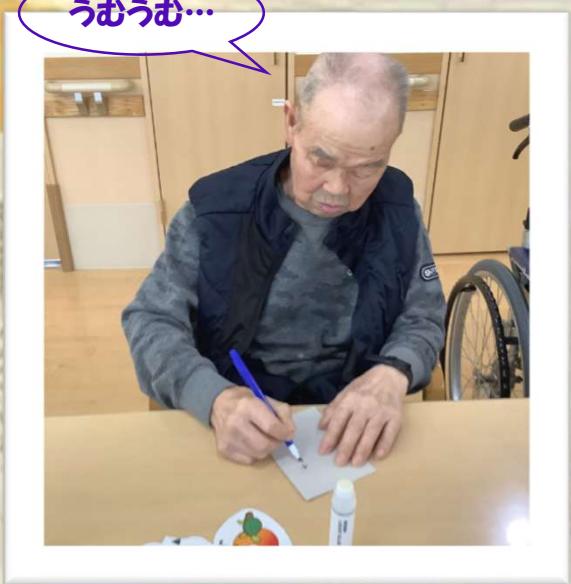
今回は、さくら・かえでユニットに入所されているみなさまと、もみじ・こぶしユニットに入所されているみなさまにご協力をいただき、ポストカードを製作いたしました！ それぞれ個性豊かな作品に仕上がりました♪

今回、新春号の特集として掲載させていただきましたが、いかがでしたでしょうか？

出来上りました作品は、今回の「みちあんない」とともに、ご家族様のもとへお届けさせていただきますので、どうぞお手に取り、ご家族様のみなさまでご覧になって下さい *



うむうむ…



ここをこうして…っと！

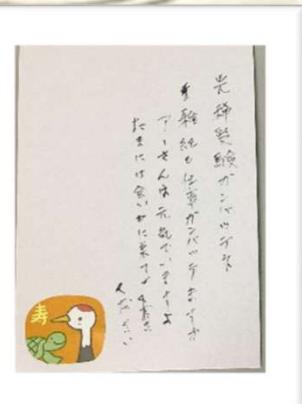


手作り

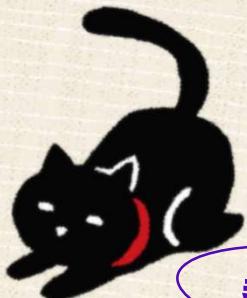




手作り



きれいに貼ります♪



きれいに書きます♪



賀正！



介護保険制度について

今回は特別養護老人ホーム（特養）の「特例入所」について説明させていただきます。

2015年4月の介護保険法改正で特養に入所できる人は、要介護3以上と厳格化されました。

しかし要介護1・2の人でも、やむを得ない事情があると判断された場合は、特例的に特養に入所することが可能です。

特例入所の対象者（要介護1・2の人）

- ・認知症や知的障害、精神障害等により、日常生活に支障をきたす症状や行動、意思疎通の困難さが頻繁に見られる。
- ・家族等による深刻な虐待が疑われ、心身の安全確保が困難である。
- ・単身世帯、又は同居家族が高齢や病弱であるなど、家族からの支援が期待できず、地域での介護サービスや生活支援が不十分である。

特例入所の申請と判定

特例入所を希望する場合、まず特養に申し込みます。施設は入所判定会議で申込者の状況を確認し、必要度を点数化します。その後、特例入所の適否を判断し、市区町村が要件にあてはまるかを確認します。

制度運用の実情

特例入所の制度は厚生労働省が定めていますが、自治体によっては運用ルールがなかったり、実質的に運用されていない地域も存在します。地域独自のルールがある場合もあるため、入所を希望する特養や地域の役所の高齢介護課・介護保険課に確認することが重要です。

通常は申込者の介護の必要性や家族状況等を見つつ、各施設においての入所の優先順位等を判断していますが、特例入所の要件に該当する方に対しては特養の受け入れ判断に保険者市町村が関与する仕組みになっています。

（ちなみに空知・石狩管内の各自治体においては、1市を除いて、ほぼ認められるケースが多いです。）

*もし皆様方の身内やご親戚・知人にこのような方がいらっしゃって、介護に困っている等がある場合は、**生活相談員 山本**までご相談下さい。

こもれびの家 ケアマネージャー 野口 賢治



インドネシア出張



【海外現地レポ】技能実習生受け入れのため、ジャカルタとランプンへ施設見学＆面接に行ってきました！

先日、当施設で働く技能実習生の採用に向けて 山本相談員と法人の職員あわせて3名でジャカルタ・ランプンへ訪れ、施設見学と面接を実施しました。国や文化が異なる候補者たちと直接会い、働く意欲や人柄を確かめることができた貴重な機会となりました。

■ インドネシア・ランプンで感じた“現地のリアル”

インドネシアは親日国としても知られ、人柄は穏やかで勤勉。今回の面接でも、介護分野で働きたいという強い意欲をもった若者が多く、非常に前向きな時間となりました。

「日本で働きたい」
「介護の技術を学びたい」という強い意欲を持っていることが分かりました。



■ インドネシア・ランプンで感じた“現地のリアル”

● 日本との距離は？

実は日本からインドネシアまでは **約5,840km**。飛行機の乗り継ぎ時間も含めると **約8時間**。これだけ離れた国から日本での就労を希望してくれることに感謝の気持ちでいっぱいです。



● 人口は世界4位の約2億8千万人

インドネシアは人口が約2億8千万人。世界で4番目に多い国で、若い労働人口も豊富です。今回の面接でも、明るくエネルギーで、学ぶ意欲の高い学生が多いことが印象的でした。



● 地盤沈下による首都移転問題

ジャカルタでは地下水の汲み上げにより、なんと **1年に約1cm** のペースで地盤が沈下。このままでは **2050年に都市の1/3が水没する可能性**もあると言われており、政府は首都をカリマンタン島へ移転する計画を進めています。





海外出張はワクワクする反面、言語の壁という大きなハードルもつきものです。

外国語が全くわからないまま海外出張に向かった山本相談員。

機内でドリンクを聞かれ、緊張しながら思わず日本語で「お茶！」と答えました。

しかし、渡されたのはまさかの水（ウォーター）。

どうやら「お茶」という発音が“water”に聞こえてしまったようです。

水を受け取りながらオレは心の中で、



「なんでティーって言わなかったんだ俺...！」と大反省。

まさに、緊張と焦りのなせるワザですね。

失敗は次へのステップ！

とはいって、こういった小さな失敗は海外経験のスパイス。



次からは「ティー」「コーヒー」「ウォーター」くらいは覚えておこう……と思いました。

何より、こうした体験談は後から振り返ると良いネタにもなりますよね！

■ 現地で“あの果物”に挑戦！ドリアンを食べてみました

今回の訪問中、せっかくの機会ということでドリアンに挑戦してみました。

テレビではよく「強烈なニオイで顔をしかめる芸能人」というイメージがあり、少し身構えていたのですが——

実際に食べてみると、思っていたほど強い香りはなく、むしろおいしく食べられて驚き！

現地の方からは、

「最初から普通に食べられるなんて珍しいね！」

と逆にびっくりされるほどでした。

ドリアンは好き嫌いが分かれる果物として有名ですが、本場で食べるとまた印象が違うのかもしれません。これも海外訪問ならではの貴重な体験でした。



編集後記



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は多くのご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

本年も皆さまにとって実りある一年になりますよう願っております。

さて、今回の「みちあんない」54号はいかがでしたでしょうか？

ご利用者の方々が一生懸命に作って頂いたポストカードの中から、今回はもみじユニットの小川暢之様の作成したカードを本号の表紙で使用させて頂きました。

ポストカードを作成した皆様も、普段の和やかな様子と違って、真剣に作成に取り組む様子が見られました。

今後も、広報誌を通して皆様にご利用者の元気な様子が届けられるよう、支援していかなければと思います。

本年も広報誌「みちあんない」をよろしくお願いします。

お知らせ

ご家族の介護にお悩みの方や、施設利用・入居を検討している方がいらっしゃいましたら、当施設にご相談ください。

些細なことでも構いません。担当スタッフが承ります。

*平日 8:30~17:30 (平日にご都合がつかない際はご相談下さい)

<担当> 波並 (施設長)・山本 (相談員)



Your Partner



みちあんない 第54号

令和8年1月1日発行

特別養護老人ホーム

ユンニこもれびの家

施設長 波並 大介

発行元 サービス提供委員会

〒069-1203

夕張郡由仁町東栄86番地

TEL 0123-82-2222